

---

# 新米AD田中君

莓大福

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

新米AD田中君

### 【Nコード】

N4125K

### 【作者名】

苺大福

### 【あらすじ】

再現ドラマ撮影中のクルーに悲劇が襲う。

(前書き)

あるか？ないか？

新米AD田中君

神奈川県のとあるローカルテレビ局の会議室にて

「おい田中！明日お前再現ドラマの役者やれ！」

自称敏腕プロデューサーの諏訪は命令口調で言った。  
全国ネットの大きなテレビ局と違いローカルでは  
ときより予算不足でADが役者をやる事もあるのだ。

台本には：銀行強盗吉田の生涯：と書かれている。

吉田は生涯のうち日本全国で100件もの銀行強盗  
をして捕まり無期懲役となった伝説の強盗犯だ。

「あのお・・・この前下着泥棒の役、俺やった  
ばかりじゃないですか？放映された次の日彼女に  
振られたんすよ。もう勘弁してもらえませんか？」

田中が嫌そうに言うのと諏訪は怒った表情で言った。

「あのかな？これはすべてのADが通る道なんだ  
よ。しっかり帰ってから台本読んでセリフと段取り  
覚えて来いよ！待ち合わせは〇〇線の横浜駅前、

横〇銀行横浜駅前支店の前！同場所横〇銀行、  
横浜駅前支店にて撮影！集合時間9時ちょうど！

以上！解散！！」

そして翌日待ち合わせ場所にて・・・

時間どつりに田中は現地入りした。他のスタッフ達も来ているがプロデューサーの諏訪だけはまだ姿がない。スタッフの一人が諏訪の携帯に電話を入れるが諏訪は電話に出ない。

監督が言った。「野郎寝坊かもな」

以前にもそういう事が何度かあった。スタッフのひとりが言った。

「まあ正直言つてあの人いないほうがはかどるんで、我々だけではぱつとやっっちゃいませんか？銀行の中見てくださいよ。数人のエキストラもいるみたいだし、待たせたら悪いですよ。」

監督が言った。

「そうだな・・・時間が押すと撮影できなくなるかもしれないからやっっちゃおうか。」

さつそく撮影準備に入る。田中はスタッフからおもちの銃と覆面、あと現金を入れる為の鞆を渡された。

監督が叫ぶ！「シーン1スタート！」

田中は覆面をかぶって手にはおもちの銃を持ち勢いよく銀行に入って行った。そして大声で叫ぶ！

「全員床に伏せる！！」

驚いた客達は全員に床に伏せた。

そして、そのまま田中は窓口に向かい銀行員に銃を突き付けて鞆に現金を入れろと怒鳴った。

銀行員はありつただけの現金を鞆に詰めて田中に渡す。撮影はNGもなく順調に進んでいた。

そして田中は現金の入った鞆を持って銀行を出た。

監督が再び叫ぶ。「カット！OK！」

無事銀行強盗のシーンを取り終えてスタッフ達から安堵のため息が漏れる。

ちょうどそこへプロデューサーの諏訪が現れた。

「おまえら何やってたんだよ！遅いじゃないか！

今銀行員達と撮影の打ち合わせしてきたとこだ。

早く撮影に入るぞ！」

監督とスタッフ数名、AD田中、全員一斉に

銀行の看板を見た。

横○信用金庫・・・横浜駅前支店

不正解：横○信用金庫横浜駅前支店

正解：横○銀行横浜駅前支店

辺りは防犯ブザーが鳴り響いていた・・・

(後書き)

いつも読んでくれてありがとうございます。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4125k/>

---

新米AD田中君

2010年10月28日03時27分発行